

令和7年度実施 第10期介護保険事業計画策定に向けたアンケート調査の概要

調査の種類	調査の対象	調査対象数	調査方法	調査の目的	
①在宅介護実態調査+ <u>認知症施策関連調査</u> 家族からの介護を受けていない方：A票のみ 家族からの介護を受けている方：A票+B票	在宅で生活している 要支援・要介護認定者	650件	訪問による 聞き取り調査	①在宅で生活している要支援・要介護認定者の医療・介護の利用状況、家族介護の状況、介護離職等の把握 ② <u>認知症高齢者の意向を踏まえた介護やサービスの利用状況の把握</u>	
②介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅で生活している 要支援認定者、一般高齢者	10,000件	郵送による 配布・回収	比較的元気な高齢者の生活実態や要介護リスク、心身の健康状態、助け合い・地域のつながりの意識等の把握	
③介護サービス利用 アンケート	未利用者調査	介護サービス未利用者と その家族	600件	郵送による 配布・回収	介護サービスを利用していない要支援・要介護認定者の生活実態、サービス利用意向、家族介護者の実態等の把握
	居宅利用者調査	居宅で介護サービスを利用 している方とその家族	800件	郵送による 配布・回収	居宅サービス利用者の生活実態、サービスの利用状況・満足度、家族介護者の実態等の把握
	施設利用者調査	施設で介護サービスを利用 している方（本人のみ）	300件	郵送による 配布・回収	施設サービス利用者の入所理由、施設への満足度、今後の生活希望等の把握
④介護人材実態調査・ 介護サービス意向 調査	介護人材実態調査	市内の介護保険サービス 事業者	240件	郵送または メールによる 配布・回収	介護保険サービス事業所の職員の状況、人材確保の課題、外国人材の確保等の状況の把握
	介護サービス意向調査		120件	郵送または メールによる 配布・回収	介護保険サービス事業所の拡大・縮小意向の把握
⑤認知症当事者調査	認知症当事者、家族ほか	—	自由記載また は聞き取り	認知症の専門医を受診するまでの期間、本人の利用意向の確認、生活状況等の把握	